

月平均 500mb 天気図. 1990年 5月

(破線は平年からの偏差. 単位m)

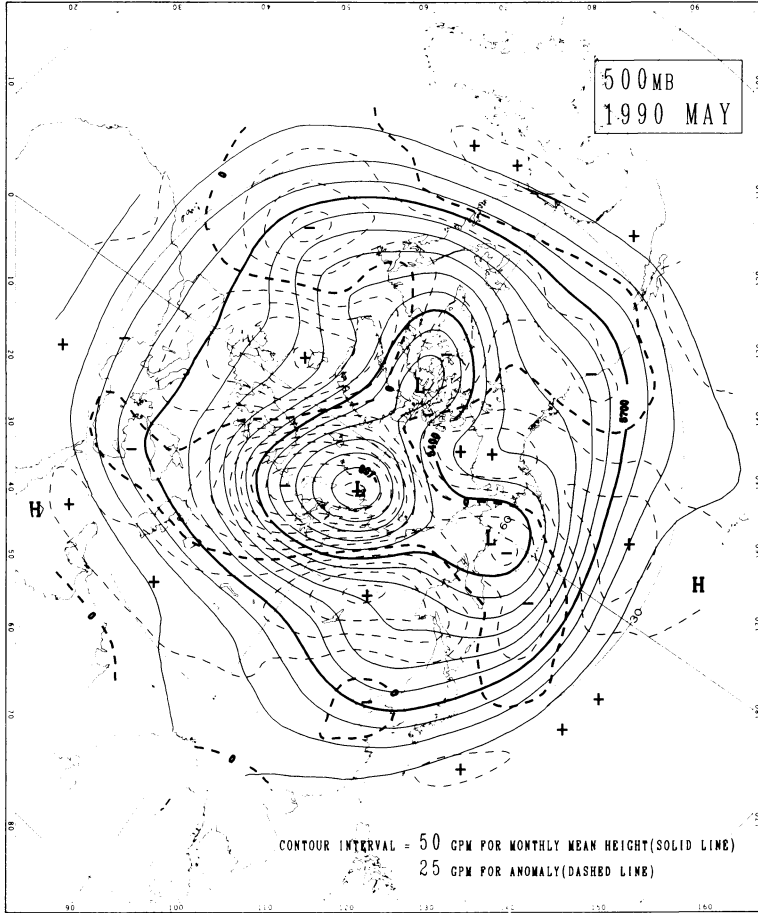


表1 平成2年 5月の気候表

地点名	気温 ℃	偏差 ℃	DT/SD	降水量 ミリ	比率 %	降水 階級	地点名	気温 ℃	偏差 ℃	DT/SD	降水量 ミリ	比率 %	降水 階級
パリ	15.6	2.3	2.1	6	11	1	カサブランカ	18.7	0.6	0.7	5	30	2
ベルリン	15.7	2.1	1.8	34	64	3	ニオロドサヘル	—	—	—	—	—	—
ローマ	—	—	—	—	—	—	プレトリア	14.8	1.2	1.2	7	34	2
アテネ	15.7	-0.7	-0.7	46	147	4	バンクーバー	12.7	0.5	0.5	56	109	4
モスクワ	10.8	-1.6	-0.7	60	91	—	ニューオリンズ	24.6	0.5	0.4	149	111	4
オデッサ	14.9	0.0	0.0	48	110	5	セントルイス	17.6	-1.0	-0.5	244	271	6
ニューデリー	31.8	-1.0	-0.7	45	266	5	サンフランシスコ	15.0	0.7	0.8	39	487	5
カルカッタ	30.1	-1.1	-1.2	348	342	5	ニューヨーク	15.4	-1.1	-0.7	194	228	5
ボンベイ	29.9	-0.3	-0.6	89	809	5	マナウス	26.8	0.4	0.5	252	117	4
ホンコン	24.6	-1.4	-1.4	102	34	1	リオデジャネイロ	23.1	0.5	0.7	119	137	5
チャンチュン	15.1	0.1	0.1	72	157	5	ロサリオ	12.8	-0.8	-0.4	52	112	4
ベキン	19.6	-0.3	-0.3	120	363	5	ホノルル	25.6	0.8	0.9	8	22	2
シャンハイ	20.1	1.3	1.9	106	87	2	タヒチ	26.1	0.3	0.6	26	25	1
バンコク	30.0	0.3	0.4	220	121	—	ダーウィン	27.1	0.1	0.1	59	241	5
マニラ	29.6	0.2	0.2	189	155	2	キャンベラ	10.5	1.6	1.6	82	161	4

5月の世界の天候

5月の月平均500mb高度はシベリアとアラスカおよび北大西洋に正偏差の中心があり、シベリアとアラスカでは4月に引き続き高温となった。

① シベリア・アラスカ・カナダ西部の高温

500mb高度の正偏差に対応してシベリアとアラスカからカナダ西部にかけては、ハバロフスクで月平均気温14.1°C(平年差+2.5°C)、アラスカのバローで-3.0°C(+4.2°C)などの高温となった。

② インドの低温・多雨

ベンガル湾を北上したサイクロンが9日にインド半島の東岸に上陸し、千人におよぶ死者が出たと伝えられた。また、インドからインドシナ半島にかけては、5月中旬以降南西モンスーンが強まり雨期に入った。これは、インドシナ半島ではほぼ平年並、インドでは平年より半月ほど早い雨期入りであった。5月のインドは例年は雨期入り前の酷暑の季節であるが、今年はサイクロンの影響や早い雨期入りのために低温多雨となった。

③ ヨーロッパの高温・少雨

北大西洋に中心をもつ500mb高度の正偏差域に対応してヨーロッパは高温となった。さらに、ロンドンで月降水量8mm(平年比14%)、パリで6mm(11%)など

少雨となったところも多かった。一方、北欧や東欧は5月後半になって気温が平年を下回ってきており、またこの冬以来高温の続いていたソ連西部も気温が平年より低くなって小麦への影響がでた。

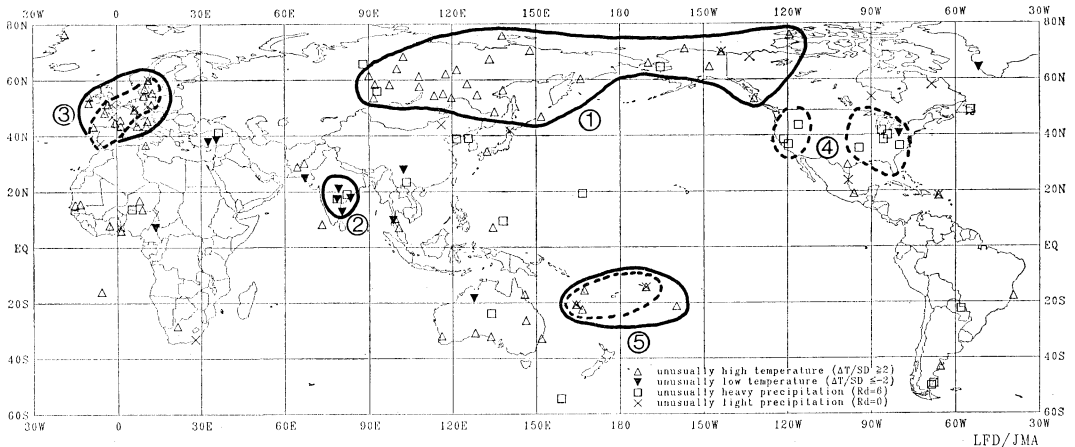
④ アメリカ合衆国の多雨

アメリカ合衆国の中・南部では4月後半から断続的に大雨が降り、セントルイスで244mm(平年の2.7倍)など平年の2倍を越える月降水量を記録したところも多かった。このためにアーカンソー、テキサス、オクラホマなどでは大規模な洪水が発生したと伝えられた。また、少雨の続いていた南カリフォルニアでも下旬に大雨が降った。

⑤ メラネシアの高温・少雨

オーストラリアでは広い範囲で多雨となったのに対し、サモアやニューカレドニアなどのメラネシアの島々は、サモアのバゴバゴで89mm(31%)、ニューカレドニアのヌーメアで89mm(36%)などの少雨となった。またオセアニアは広い範囲で気温が平年より高く、ヌーメアで23.4°C(+1.4°C)などとなった。

(気象庁長期予報課・小泉 耕)



1990年5月の世界の異常天候分布図

図中の番号は、本文中の番号と対応している。

△：高温 ▽：低温

□：多雨 ×：少雨

1990年5月の気候表の説明。平均値は1951～1980年のデータに基づくもの。降水階級は五分位値で、0は最小値より小さい場合、6は最大値より大きい場合。